

自然体験活動幼児プログラム  
48. 木の葉のメダル

1. ねらい

- (1) クラフト材料の木の葉を自然の中で探すという行動を通して、自然と親しみ、葉の造形の多様性に触れ、植物への興味関心を喚起する。
- (2) 自分の手で創造する喜びを味わわせることで、好奇心を伸ばし豊かな感受性を育む。

2. 時期・時間・場所

- ・年間を通じて活動可能。
- ・2時間程度
- ・樹木及び電源の取れるコンセントのある場所、研修室も可  
(屋外コンセント：つどいの広場・各ファイア場・各野外炊飯場など)

3. 準備

自然の家で貸し出しできる物	利用者で準備する物
ラミネーター 穴開けパンチ はさみ	野外活動に適した服装 折り紙など(装飾用にお好みでご用意ください。) ラミネートシート リボン

4. 活動内容

活動の流れ

内 容	時間
・事務室に連絡して用具の貸し出しを受けます。	10分
・作り方の説明	10分
・素材探し シートの中に入れる葉っぱを探しに行くことを説明します。 (厚みのある物は入らないことを説明) 探すフィールドを説明します。(移動できる範囲を明確に示します。)	20分
・製作 ①ラミネート 材料がそろった子から、ラミネートを行います。 ラミネートは必ず指導者が行うか、指導者が見ている所で行いましょう。 (お好みで、葉以外に色紙等を併せて入れることもできます。) ②穴開け 穴開けパンチを使って、各自で穴を開けます。 ③リボン通し 各個人の好みの長さのリボンを、②で開けた穴に通し、輪になるよう結びます。	60分
・ふりかえり 指導者によるふりかえりを行います。 <u>ふりかえりの方法例</u> ○全員の作品を順番に鑑賞する。	10分

○興味深い作品紹介しする。 ○素材を選んだポイントを聞く。 ○参加者の感想を聞く。                      など	
・事務室に連絡して用具返納の確認を受けます	10分

## 5. 留 意 点

- (1) 活動中は引率指導者間の連絡を密にし、子どもたちを常に掌握し安全と事故防止に努めましょう。事前に素材探しのフィールド設定を行い、危険がないか確認しておきましょう。
- (2) ラミネーター使用時には機械が熱くなりますので、火傷には注意しましょう。また、厚みのある物や濡れている物などを機械にかけると故障の原因になります。機械に入れる時は、指導者が確認し、注意して使用しましょう。
- (3) 自然を大切に、むやみに動植物を採取したり傷つけたりしないよう注意しましょう。